

柏島と権現祭り

鷺浦港の入口で粗い岩からできた柏島が波に見える。自然の防波堤である柏島は、町を守ってくれる重要な存在として長い間尊ばれてきた。崖側に彫られた島の高い場所へと続く粗い石造りの階段を上ると、柏神社が突き出した岩の下に鎮座している。ここで祀られている神は二体、神道の荒ぶる神、須佐之男命と漁師の守り神、恵比寿神だ。

毎年 7 月 31 日の日没時に、住民たちが権現祭を祝う。神主が儀式を執り行い、町民たちは各々の船に乗る。祭のために特別に、船は提灯と特に豊漁であったことを示す大漁旗で飾られる。漁師たちが連ねた船は柏島を周回し、翌年の安全と豊漁を祈る。